

公立大学法人神奈川県立保健福祉大学の施設利用に係るガイドライン

新型コロナウイルス感染症の感染予防の観点から、本学施設を利用する者は、次の対策に取り組むこととする。

1 体調管理

- ・施設を利用する当日の朝に、体温測定をして発熱していないか確認してください。
- ・発熱や咳など体調がすぐれない場合は、利用を控えてください。

2 基本的な感染予防対策

(1) マスクの着用

館内でのマスク等の着用については、個人の主体的な選択を尊重し、着用は利用者の皆さま個人の判断に委ねることを基本とします。

ただし、発症した日を0日として5日目までは施設の利用はできません。また、10日目までの間に施設を利用する場合はマスクを着用して下さい。

(2) こまめな手洗い

- ・施設への来場時や休憩時など、こまめに手洗いをしてください。

※ハンドソープで10秒間もみ洗いし流水で15秒すすぐと、手指に付着しているウイルス量は1/1万に減らすことができます。（2セット行った場合は、1/100万に減少）

(3) 換気の実施

- ・室内が「密閉」空間にならないように、適宜換気を行ってください。
- ・換気の際は、窓とドアを開けることで空気の流れを作ってください。

(4) 咳エチケット

- ・咳やくしゃみの飛沫による感染を防止するため、「咳エチケット」に心がけてください。
- ・正しい咳エチケットは次のとおりです。
 - ①マスクを着用する。
 - ②ティッシュやハンカチなどで、口や鼻を覆う。
 - ③上着の内側や袖で、口や鼻を覆う。

以上、宜しく願いいたします。